

令和3年

第5回町議会臨時会

# 行政報告

(令和3年11月2日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、新型コロナワクチン接種の実施状況、幕別町チャレンジデー2021の中止及びアルコ236及び道の駅忠類の指定管理者候補者の選定についてご報告させていただきます。

### (新型コロナワクチン接種の実施状況について)

はじめに、新型コロナワクチン接種の実施状況について申し上げます。

本町では、5月6日に65歳以上の高齢者の接種を開始して以降、現在は12歳以上のすべての方に対し接種を行っているところでありますが、9月に入り予約枠が埋まらない状況が続いていることや、現在までに1回目の接種を終えた方が86%を超えていることから、10月31日をもって一旦集団接種を終了し、11月以降は医療機関による個別接種のみ継続することといたしました。

11月1日現在の接種状況は、1回目の接種を終えられた方は20,730人で、接種率は86.6%、2回目の接種を終えられた方は20,382人で、85.1%となっております。

この間、接種にあたっていただいた医師、看護師等関係者の皆さん、また、集団接種会場をご提供いただきました株式会社福原様に心より感謝申し上げます。

次に、3回目のワクチン接種の実施についてであります。現在、国が示す「新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)の体制確保について」に基づき、本町の新型コロナワクチン接種実施計画を見直し、必要な体制確保に向けて準備を進めているところであります。

追加接種は、2回目の接種完了者全てを対象に1回行い、接種時期は2回目接種完了から概ね8か月以上経過後としていることから、医療従事者で早い方は12月から、それ以外の方は令和4年2月から順次接種を開始する予定としております。

なお、対象者への案内や接種に必要な書類等につきましては、対象となる月の前月に本人に郵送する予定であり、これまでのようなコールセンターによる予約方式とせず、接種完了日に応じて指定した日時や接種会場を記載した接種券を送付し、接種日

等都合が悪い場合に調整をする方法での実施を検討しております。

新型コロナウイルス感染症につきましては、全国的に新規感染者数の減少が続いていますが、この冬にも第6波の感染再拡大が予測されるなど先行きに対する不安も続いております。

住民の皆さんが、安心して暮らせる環境を再構築するため、引き続き町民一人ひとりが感染予防対策を徹底していただくとともに、追加接種をスムーズかつ迅速に実施できるよう、正しい情報の提供と接種体制の整備に努めてまいります。

### **(幕別町チャレンジデー2021の中止について)**

次に、幕別町チャレンジデー2021の中止について申し上げます。

全国のチャレンジデーを運営する笹川スポーツ財団では、本年2月15日に、例年開催している5月の最終水曜日時点における新型コロナウイルス感染症の感染状況が見通せないことや、多くの自治体においてワクチン接種業務が本格化する時期に重なることなどから、10月の最終水曜日に当たる27日に開催を延期するとしたため、本町においてもその日程で参加の申し込みをしておりました。

しかしながら、10月の開催にあたり、コロナ禍における密の回避と個人や家族など少人数単位での参加を奨励するため、参加報告の手法が見直され、個人参加においては、参加者がLINEの登録を行い、直接笹川スポーツ財団へ報告するよう変更になったほか、自治体が開催するイベントについても、参加者数、参加対象、感染防止対策などについて事前に申請をしたプログラムのみが対象となったところであります。

これまでチャレンジデーに実施するイベントを通じて、運動を行うきっかけづくりやスポーツに対する町民の意識醸成を図ること等を目的として参加してまいりましたが、新たに参加者の負担が生じ、多くの町民が気軽に参加できる状況とはならないことから、町実行委員会の意見も踏まえ、幕別町チャレンジデー2021を中止することといたしました。

今後においては、町民のスポーツ参加のきっかけや健康づくりなど、スポーツを通じて元気なまちづくりにつながる取組について、実行委員会の意見をお聞きしながら進めてまいりたいと考えております。

#### (アルコ236及び道の駅忠類の指定管理者候補者の選定について)

次に、アルコ236及び道の駅忠類の指定管理者候補者の選定について申し上げます。

現在、指定管理制度により運営を行っておりますアルコ236及び道の駅・忠類の指定期間が令和4年3月31日をもって満了することから、令和4年度以降の指定管理者候補者を選定すべく、9月6日に指定管理者選定委員会を組織し、これまで選定作業を行ってまいりました。

選定にあたりましては、町議会「指定管理のあり方調査検討特別委員会」の調査報告を受け、応募資格については「旅館業法に基づく旅館業の許可を受け、現在も運営し、5年以上の運営実績を有すること」、管理運営体制については「施設の管理運営及び経営面を指揮・統括する責任者を2施設にそれぞれ配置すること」、さらには、宿泊、入浴、レストラン及び道の駅部門などの管理業務については「あらかじめ町が認めた維持管理業務を除き、第三者への委託を禁止すること」などを規定した公募要項を選定委員会で策定し、公募することとしたところであります。

この公募要項に基づき、9月8日から10月18日までの41日間、公募を実施したところ、「株式会社カミホロ荘共同事業体」、「株式会社アンビックス」の2団体から応募をいただき、応募資格の審査を経たのち、10月21日に開催した選定委員会において、2団体からプレゼンテーションを受け、候補者選定基準に基づき、審査が行われました。

その結果、選定委員会から「株式会社アンビックス」を候補者として選定したとの報告を受けましたことから、同社を次期指定管理の候補者として決定し、本臨時会に指定管理者の指定と、関連する補正予算について議案を提案させていただいたところ

であります。

以上、新型コロナワクチン接種の実施状況、幕別町チャレンジデー2021の中止及びアルコ236及び道の駅忠類の指定管理者候補者の選定についてのご報告とさせていただきます。